

## ハネガヤ

*Achnatherum pekinense*  
(Hance) Ohwi

イネ科  
Gramineae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 掲載なし

選定理由 隔離分布し、九州では本県だけに分布する。生育地は路傍に点在し、個体数は極めて少ない。道路工事や路辺の草刈などで、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 由布・鶴見火山群

分布域 北海道 本州 九州(大分)  
朝鮮半島 樺太 中国(北部) 南千島 東シベリア

生育環境 丘陵地の林縁。

現 状 高原観光地の主要道路の路傍に点在し、林縁沿いに生え、個体数は極めて僅少。しばしば路辺の草刈で衰退している。

備 考 北方寒冷地要素の植物。本県は、分布の南限域にあたる。

## イシツチコウボウ

*Anthoxanthum japonicum* (Maxim.) Hack.  
var. *sikokianum* (Ohwi) Ohwi

イネ科  
Gramineae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (九重火山群)

分布域 四国 九州(大分・鹿児島)

生育環境 火山山頂帯の草原。

現 状 「九重火山群」の標本はあるが、その生育状態は把握されていない。生育地一帯は土砂の崩壊が著しく進んでいる。

備 考 ソハヤキ要素の植物。

## イワタケソウ

*Asperella japonica* Hack.

イネ科  
Gramineae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (英彦山・犬ヶ岳山地)、(津江山地)、(由布・鶴見火山群)

分布域 本州(三重・長野西部・山口:寂地山) 四国 九州(福岡・大分)

生育環境

現 状 上記地域の標本や文献記録はあるが、いずれもその生育地は把握されていない。

備 考 基準標本産地 [ 犬ヶ岳 ]。文献 [ 本田正次 : Monographia Poacearum Japonicarum Bambusoideis exclusis 東京帝国大学理学部紀要 第三類 植物学 (1930) ]